

- 井戸尻遺跡コース (3Km 60分)
- 観音堂コース (2Km 40分)
- 切掛沢コース (1Km 20分)
- 縄文遺跡コース (4Km 2時間)

- 注目
- 眺望
- 樹木
- 花
- 紅葉



中央道

大泉

小泉

美しい森林に囲まれた湧水は今も貴重な水源

この辺りには藁葺きの家が何軒か残る

橋を渡り、1番目の用水路を突っ切り、2番目の用水路に沿って進む。

切掛沢の深い谷に下る

高森の明るく開けて、開発の手が伸びていない、静かで落ち着いた雰囲気、気持ちが良い。

井伏鱒二の愛したしだれ桜と別荘跡

切掛沢の険峻でダイナミックな谷の風景が印象的だ。

遺跡を見たり、花を楽しんだりしながら、家族でのピクニックに最適。

旧南中。現在は三鷹光機の研究所で、地元企業と太陽熱集光による自然エネルギーの研究をしている。

齋木(佐伯)右衛門屋敷跡：先祖は武川村の武田家臣。初代右衛門は1689年切掛沢から烏帽子新田へ二筋の用水路を引く。5代右衛門は天保の飢饉の時村を救済し、この功績で士分に取り立てられ、屋敷を建てた。建物は明治期に火災で焼失した。

八ヶ岳溶岩。烏帽子に似ていることから、江戸時代の新田開発の時から地名となった。

生垣や庭木が美しく手入れされ家が多い

齋木(佐伯)右衛門屋敷跡